

明るい未来にむかい自信と勇気を持って活動します！

広島市議会議員

ながたまさのり

# 永田雅紀市議会だより

平成22年12月

16周年  
Vol.1

21

発行・編集 永田雅紀事務所 平成22年12月吉日発行  
事務所 〒730-0822 広島市中区吉島東1丁目9-5-202 TEL・FAX(082)247-6437  
e-mail:info@nagatamasanori.com http://www.nagatamasanori.com

《この市政報告は、爽志会の承認を得て発行しています。》



6月議会にて一般質問をする永田議員  
あいさつ

時下、市民の皆様におかれましては、御清栄のことと心よりお喜び申し上げます。また、平素より皆様には大変お世話になり厚く御礼申し上げます。

広島市議会爽志会は、広島市行政に対し是々非々で、広島市民の生活向上や安心安全な都市づくりを目指し活動を行っております。現在の広島市では閉塞感のある経済の立て直しや教育・福祉の充実などが望まれております一方で、旧広島市民球場、オリンピックの招致、広島駅前整備、広大跡地の活用、広島西飛行場の存廃問題、核兵器廃絶へむけての取組みなど多くの課題が山積しております。本市の将来を左右する影響力を持つ課題ばかりでありますから、財政などの諸般の理由により、その展開が遅々としているものもあります。

その中で、市民の盛り上がりの中でこそいきるといわれるオリンピック招致への立候補などは、この12月末までの結論を市長は来年に先延ばしする可能性を示唆されました。公表されている通り、寄付だのみで確たる裏づけが無い計画書を市民、議会に公表しておられます。市長は、寄付集めに自信をみておられます。もし1000億円近くを見込む寄付が集まらなかったら、つけは全部市民にまわるであろうことが不思議されたのか、各種世論調査では反対が賛成を大きく上回るデータが示されていました。世論調査の論評でもふれられていきましたが、市民の皆様のご意見があまり聞こえてこないよう感じておられます。皆様は、どのようにお考えでしょうか？

一方、このたびの尖閣沖問題や朝鮮半島での砲撃時の政府の対応を見て、国の存亡に思いを馳せた人も多かったのではないかと思います。広島市は現在「危機管理基本方針」を策定しておりますが、高度なことですが、こうした憂事にも独自で迅速に正確な情報を集めて市民を守るすべを確立しておく必要性を感じております。

全額国庫負担の公約で本年度より子ども手当の給付が始まっています。財源不足は当初から懸念されていましたが、来年度にむけ、公約をひるがえし、その費用負担を地方に課すという協議が国から持ち込まれ、地方は強く反発しています。また、総務省が出した7月～9月期の労働力調査によると、完全失業者336万人中、失業期間1年以上の長期失業者が128万人に上って、過去最多となっており、10月1日時点の大卒内定率も57.6%と96年の調査開始以来、過去最悪の状況にあることが報告されています。雇用の悪化は、年金、医療、介護等の社会保障制度のありかたも不安定にしていきます。期待された今回の国の補正予算に、雇用を生み出す目玉となるような景気浮揚策は見当たらなく、その財源確保の矛先は、当面、現役世代と高所得者に負担増を求める社会保障制度改革案が出されることになるようです。今後の地方への影響が懸念されます。(H22年11月25日現在)

広島市議会爽志会は、市民の皆様に暮らしてよかったですと思ってもらえる広島市であるよう施策を積極的に提案して参ります。今後ともご指導ご鞭撻頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、市民の皆様の御健勝、御多幸をお祈り申し上げましてごあいさつとさせていただきます。

爽志会幹事長

広島市議会議員

永田雅紀

# 爽志会幹事長 広島市議会議員

# 永田雅紀 一般質問に立つ

## 師範塾

### 質問

教育という夢のある仕事に生きがいを持つ高い志を持つ教員を養成する機関の設置は考えられないか。このような機関で教員を養成することは、地域にとっても独自の地域力を持った教員が生まれ育つことを期待できると考えますがどのようにお考えでしょうか。



教育委員会撮影

### 考察

現在、教員採用試験は広島県教育委員会と共同で実施しており、広島市単独での「教員養成塾」の設置は困難なようです。しかし、全国の自治体で設置がされつつある取り組みは大変良い取り組みになっております。広島県に提案することなどを考えてみてはどうかと考えます。

## 市長の市政方針(交通問題)

### 質問

交通実態調査によると、買物利用や高齢者による自動車利用が増えているようですが、原因は何か。路面電車の定時制や速達性の向上には、今後どのように取り組むつもりか。公共交通の環状線化の試みで、環状バス運行の社会実験が行われたがどのような効果が見込まれたか。



### 考察

環状バス運行は土日祭日のみで行われ、1便当たり平均15人程度の利用者があったとのこと。環状線化は観光振興と中心部の渋滞緩和の為に流入量の減を目的とすることが狙いとなります。循環バスを運行することにより流入量が増えるようでは意味がありません。観光を目的とするのなら、運行経路の再考も必要でしょう。

路面電車の中心部における定時制や速達性には疑問を持っておりましたが、広島市は財源などにより、路面電車を公共交通の中心にと考えている様です。しかしながら、広電の発表のように中心部の通過所要時間を延ばしたことを広島市当局は知らされていなかったようです。駅前の路線変更について国や広島市が出資することを考えると如何なものかと考えます。

## 選挙事務執行について

### 質問

選挙事務に従事した職員の週休日の振り替えはこれまで議会からも提案がありましたがその度に出ないとの回答でした。この度から振り替えを行うことですが考え方の転換について説明をお願いしたい。また、週休日の振り替えによる経費削減の見込みは達成できるのですか。



広島市選挙管理委員会撮影

### 考察

今まで、幾度も議会で市職員の選挙事務に対する高額の日当について指摘をしても、変更することは考えなかった当局も国からの補助金がなくなることが分かるとこの度のような変更をすることは何をもっての変更なのか理解できません。一方では財政再建を唱えながらこのような制度に、しがみついている姿勢は市民に理解されないでしょう。参議院選挙における事務状況が整理され発表されると思いますが、その結果についても精査ていきたいと考えます。

## 観光事業と文化振興事業について

### 質問

ひろしまライトアップ事業の展開については、もっと集中展示をすることはできないのか。比治山全体（放射線影響研究所、比治山芸術公園構想、現代美術館、比治山スカイウォーク等）の再生について、20年以上検討を重ねてもこのような状況では、市民は納得できないのではないかと思うがどうか。

### 考察

ひろしまライトアップ事業は、集中展示すれば華やかさや豪華さを出すことができ魅力が増すのではないかと思います。広島市がこの都会のオアシス比治山を生かそうとしてないのが明らかで、以前から危惧しておりました。スカイウォークを動く歩道だけでなく、例えば動く植物園や昆虫園、動物園とすることもできるでしょう。また、比治山全体を芸術散策できる公園、例えば、香川県の直島のように再生できれば、観光客を増やすこともできるでしょう。提案により、やっと、職員による活性化委員会が出来たようです。



## 旧広島市民球場跡地について

### 質問

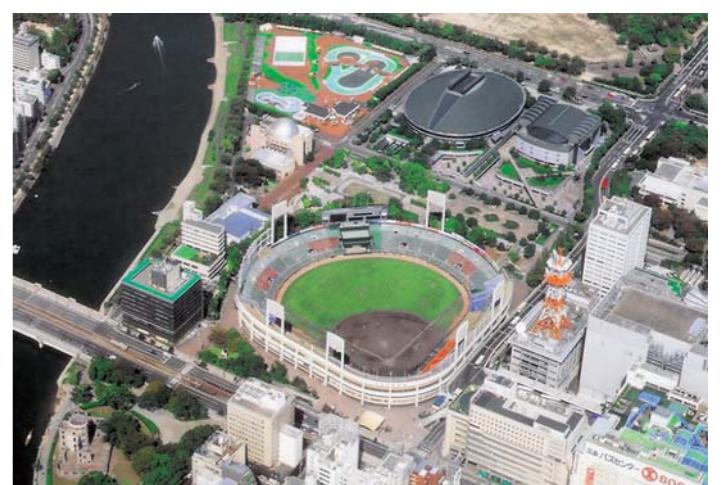
耐震調査を行っていないのに解体決定をするのか。なぜ商工会議所は旧広島市民球場跡地に移転するのか。菓子大博覧会をファイナルイベントにする事により、現計画の再考を求めます。

### 考察

ひび割れや雨漏りそして鉄筋などが露出しており構造の劣化が見られる。また、機能的に多くの問題があるとのこと。それにしてもあいまいな判断です。解体ありきのようです。

商工会議所の移転は、平和公園からの景観を考えると移転は良いのだが、なぜこの場所が移転先なのか。それもいい場所に今の敷地の2倍弱の敷地を予定されているようで、十分な説明がないまま進んでいます。

広島市民球場から旧広島市民球場跡地までの土地は中心市街地の形成には欠かせない場所であり地下街シャレオにも影響を与えるものです。現計画はそれを十分支えるだけのコンテンツになってないと思います。その為、平成24年の菓子大博覧会を旧広島市民球場でファイナルイベントとして行い、現計画の見直しを行るべきと訴えました。



# 2020年ヒロシマ・オリンピック基本計画(案)

## コンセプト

- 世界は今、核兵器廃絶の夢が近未来に実現するであろう新たな希望の時代を迎えています。その夢を2020年までに実現したいと考え、行動している広島市は、長崎市並びに志を共有する複数都市の協力を得て、被爆75周年でもある2020年に、広島において夏季オリンピック・パラリンピックを開催したいと考えています。
- このオリンピックは、核兵器のない新しい時代を象徴するイベントとなるばかりではなく、地球上の全人類がスポーツを通して相互に理解し合い、より良い世界を創造する「オリンピック・ムーブメント」を具現する一大“スポーツの祭典”そして“平和の祭典”となるでしょう。
- オリンピックは、その開催期間に限らず、招致や開催に向けての期間に行われる様々な取組を通じ、平和の大切さを世界に発信する絶好の機会となります。ヒロシマ・オリンピックでは、趣旨に賛同する多くの都市と協力し、世界の平和に向けた多様な文化的ムーブメントを展開します。
- また、ヒロシマ・オリンピックは、複数の都市が協力することにより、大都市だけでなく、世界の様々な地域において開催可能で、かつサステナブル（持続可能）なオリンピックの開催モデルを提案します。
- さらに、オリンピックを契機として、人種、性別、社会的地位などに関わりなく、子どもから高齢者まで誰もが生涯を通じてスポーツに親しむことのできる“スポーツ・フォア・オール”的の実現を目指します。
- こうした取組を通じて、世界中の次世代の若者たちに素晴らしいオリンピック・レガシーをバトンタッチしたいと考えています。

## 競技プログラム

8月6日の平和記念式典の翌日からオリンピック競技大会を開催し、世界中に平和のメッセージを発信します。

### <大会期間>

大会期間は、2020年の8月7日（金）から8月23日（日）の17日間とします。

## 宿泊施設

### <大会関係者の宿泊施設>

- 大会関係者用の宿泊施設として、メインスタジアムを中心とする50km圏内に4万室を確保することが求められており、同圏内には、既存の宿泊施設が1万8千室（うちホテル1万5千室）立地しています。
- これに加え、新設されるホテル、大型客船（最大で6000室）、メディア村（メディア関係者専用の宿泊施設）等のほか、新幹線利用により移動時間が概ね1時間圏内の宿泊施設の活用を図ることにより、総数6万7千室の中から大会関係者の需要とニーズに合わせて宿泊施設を提供します。

### <観客の宿泊施設>

- オリンピックの観客数は、各競技会場の収容者数を基に、遠隔地で開催されるサッカー予選の100万人を含め、延べ608万人と見込んでいます。また、総宿泊者数は93万人、1日最大の宿泊者数は8万人と予想しています。

### ■交通利便性をフルに生かした広域的な宿泊地選択が可能

- 新幹線で1時間強の福岡エリアや1時間30~40分の神戸・大阪エリアからの入込みも視野に入っています。
- 福岡~大阪間で8万人の宿泊に対応でき、大会期間中は、JRと連携してオリンピック専用の臨時新幹線を運行するなど、アクセスの充実を図ります。
- さらに、高速道路や高速艇で1時間強の山陰エリア、松山エリアを加え、西日本地域を中心とした広範な周遊観光プランを旅行業者等との連携により用意し、宿泊施設を確保します。

### ■民間住宅の活用

- 広島市内の賃貸マンション等の民間住宅を、観客や大会補助員の宿泊施設として活用することも検討します。将来的に、こうした住宅の活用が定着すれば、長期滞在目的の外国人観光客や留学生の宿泊ニーズにも対応可能となります。

## パラリンピック競技大会

世界中の人々が感動し、スポーツの多様な意義を共有することができる最高レベルの障害者スポーツ競技大会にします。

### <大会期間>

大会期間は、2020年9月9日（水）から9月20日（日）の12日間とします。

### <競技会場>

- 競技会場は全てオリンピック競技大会の会場を使用します。
- パラリンピック選手村から県内の各競技会場へは、県内を縦横に走っている高速道路を活用し、円滑に移動することができます。
- パラリンピック競技大会の会場は、全てバリアフリー仕様とし、車椅子による円滑な移動を可能にします。

## 競技会場等

競技会場は広島市内の3つのゾーンを中心としながら、複数都市の協力を得て配置します。

競技会場は、全部で37。市内の個性的な3つのゾーンを中心としながら、複数都市の協力を得て、県内外にも配置します。

### 競技会場の整備計画

既存施設 19会場 改修施設 1会場

特設（仮設）施設 17会場

### 所在地

3ゾーン内 17会場 3ゾーン外の市内 2会場  
県内 12会場 県外 6会場



## すぐれた交通環境

- 広島は日本有数の路面電車網を有しており、超低床電車の導入も進んでいます。広島アジア競技大会を契機に新交通システム「アストラムライン」も整備しており、人と環境にやさしく、安全で快適な交通輸送システムを提供します。
- さらに、広島は、「中国自動車道」、「山陽自動車道」、「浜田自動車道」「西瀬戸自動車道（しまなみ海道）」などが県内を縦横に走り、中四国をはじめ、京阪神から九州エリアまでを視野に入れた、幅広い高速道路ネットワークを形成しており、県内の競技会場間を短時間で移動することができます。
- 新幹線「のぞみ」が停車する広島駅、中四国の空の要衝である広島空港、さらには中四国唯一の中核国際港湾である広島港を擁しており、国内外への交通ネットワークが広がっています。
- このような交通環境を活かし、選手・役員等の大会関係者や観客に対して、スムーズで快適な移動を確保します。



新交通システム「アストラムライン」

## 財政計画

### <大会招致経費>

国際平和文化都市である広島市の世界的な知名度を活かすことにより、少ない経費で効果的な招致活動を行います。（単位：億円）

支 出	金 額	収 入	金 額
招致活動に係るPR	25	自治体負担金	15
経費		寄附金等	10
合 計	25	合 計	25

### <大会運営経費>

大会運営経費とは、仮設による競技施設の整備費や大会運営要員の人工費など大会運営全般に係る経費のことです。（単位：億円）

支 出	金 額	収 入	金 額
競技施設（仮設）の整備・運営	1,071	テレビ放映権収入	729
選手村・メディア村（仮設）の整備・運営	1,007	スポンサー収入、ライセンス収入	1,182
メディアセンター（仮設）の整備・運営	329	チケット収入	528
大会運営要員の人工費	267	資産売却収入	458
情報システム関係費（計時・得点システムなど）	314	寄附金、公営競技収入、助成金	982
その他（パラリンピック開催費、輸送費など）	1,341	その他（パラリンピックチケット収入など）	450
合 計	4,329	合 計	4,329

### <大会関連経費>

大会関連経費とは、オリンピックの開催に関連して必要となる恒久的な競技施設や交通インフラの整備等に必要な経費のことです。（単位：億円）

支 出	金 額	うち市負担額
競技施設（恒久施設）の改修	37	37
セキュリティ	100	0
合 計	137	37

### <オリンピック招致開催に係る必要経費と広島市の負担額>

項 目	経費総額	うち市負担額
大会招致経費	25	15
大会運営経費	4,329	0
大会関連経費	137	37
合 計	4,491	52

9月27日の夕刻に広島オリンピック基本計画（案）の資料が配布され、28日に資料説明がされました。一時間の計画説明で全てが説明できるということに不信感とやる気の無さを感じました。その後資料を精査すると曖昧な計画と本気で行うという気概を感じられなく、愕然としました。10月8日には広島オリンピック基本計画（案）に対する質問が行われ、我会派は、今田議員が代表して、会場への人員輸送手段の曖昧さと誘致に対する責任問題等について質問をしました。その他につきましては、不確定な確実性の低い財源確保の仕方について集中的な質問がされました。インターネットによるオバマ大統領の選挙活動を例に引き出されたり、招致検討委員会で発言のあった100円募金などを例に答弁されました。しかし、全く説得力の無い説明を繰り返すばかりでした。また、仮設施設をオリンピック終了後売却するとありますが、売却の積算根拠が曖昧なことが判明いたしました。政府負担についても、このような事業計画で政府が負担してくれるのかという疑問が払拭出来ませんでした。交通手段も新たな整備無しで行えるとの答弁に疑問が払拭できていままで。なんといっても、市長がオリンピックの招致を発表されて約1年になりますが、招致すべきとの意見が一年後には下降していることは、如何に広島市が招致に対する意気込みが市民に伝わってないかを物語っています。反面、財源面でも52億円の負担にした事業計画に賛美を送る意見やこれまでのオリンピックと比較して、大都市でなくても出来る広島モデルを作り出して開催可能にしたこととは素晴らしいとの意見もありました。

何に致しましても、2020年のオリンピックは南アフリカも立候補を予定しており、正攻法では勝てないということもあります。このような提案をせざるを得なかつたのかもしれません。例の無い提案が多くあるため、丁寧な説明が求められると思います。

私が気になるのは、市長会見で秋葉市長は、「一つ思い出したんですけれど、新しい市民球場を造るときも「駄目だ、駄目だ。」の大合唱でしたね。そのことを思い出していますけれども、「90億円で新球場ができるわけないじゃないか。」ということで「駄目だ、駄目だ。」の大合唱だったんですけれども、実際にはできました。そのときの教訓があまり生きていないので改めて申し上げますけれど、寄附金を集めると皆さんが最初から「駄目だ、駄目だ。」と言って寄附金を集めを妨害するのではなくて、協力をして寄附を集めてヒロシマ・オリンピックの意義ということについてはほとんどの皆さん賛成してくださっているわけですから、その意義を実現するためには皆で協力をして少しでもいいから寄附が集まりやすい、そしてそれを世界にアピールすることによって、新しいオリンピックを作っていくよという雰囲気と一緒に作っていただきたい。そういったことができるというのは、駄目だと言われた新球場が、野村監督の言葉では「日本一の野球場」になった。そういうものが実現できた。それもやはり市民の力ですから。球場の場合には少し経済界の寄附も大きな力になりましたし、最終的には計画そのものがしっかりしていたということがありますけれども、そのときの教訓を生かして、新しい方向性ということをぜひ打ち出すために御協力をいただきたいというふうに思います。

この言葉は、我々はいい提案をしているのに、議会や市民は協力してくれないとわんぱかりです。議会や市民の疑問に丁寧に答えることがまず必要と考えます。

今年中には決定する（最近、決定を先延ばしにする可能性を発表）のですが時間が無い中、市民説明会が行われましたが、アンケートの内容にも疑問があり、どこまで説得力を持って説明できるのか疑問です。何にいたしましても、改めての議会での説明や議会の議決無しで広島市が判断するとのことです。

## 広島大学本部跡地における「知の拠点」再生プロジェクト



広島大学本部跡地については、昨年7月31日、土地所有者である独立行政法人国立大学財務・経営センター（以下「財務・経営センター」という。）から、本年3月31日までに事業スキームを再構築し、あらためて土地等の取得期限について協議をすることで了解をいただきました。

現下の厳しい社会経済情勢の中、民間の資金とノウハウを活用してプロジェクトを実現するためには、民間事業者がプロジェクトに参画しやすい条件を整える必要があります。

本跡地においては、土地が不整形で、開発には敷地規模が大きいこと、さらに、旧理学部1号館を民間事業者が保存・整備の上、運用していくことなどが大きなリスクになるという課題があります。

これらの課題を踏まえ、財務・経営センター所有地、広島大学東千田キャンパス及び東千田公園を含めた区域全体の土地利用の見直し、土地の整形化などについて検討し、別紙のとおり事業スキーム案を作成しました。

今後、関係者の協力のもと、この事業スキーム案に沿って土地の整形化等のための事業を進めることとし、このための期間が必要であるため、土地等の取得期限（民間事業者への売却時期）を平成24年度（2012年度）まで延期することについて、3月30日に財務・経営センターの了解を得ました。

### 土地利用計画のイメージ

「ひろしまの『知の拠点』再生プロジェクト」のゾーン設定の考え方を踏まえて今回見直した土地利用計画のイメージは右図のとおり。

#### 土地利用計画

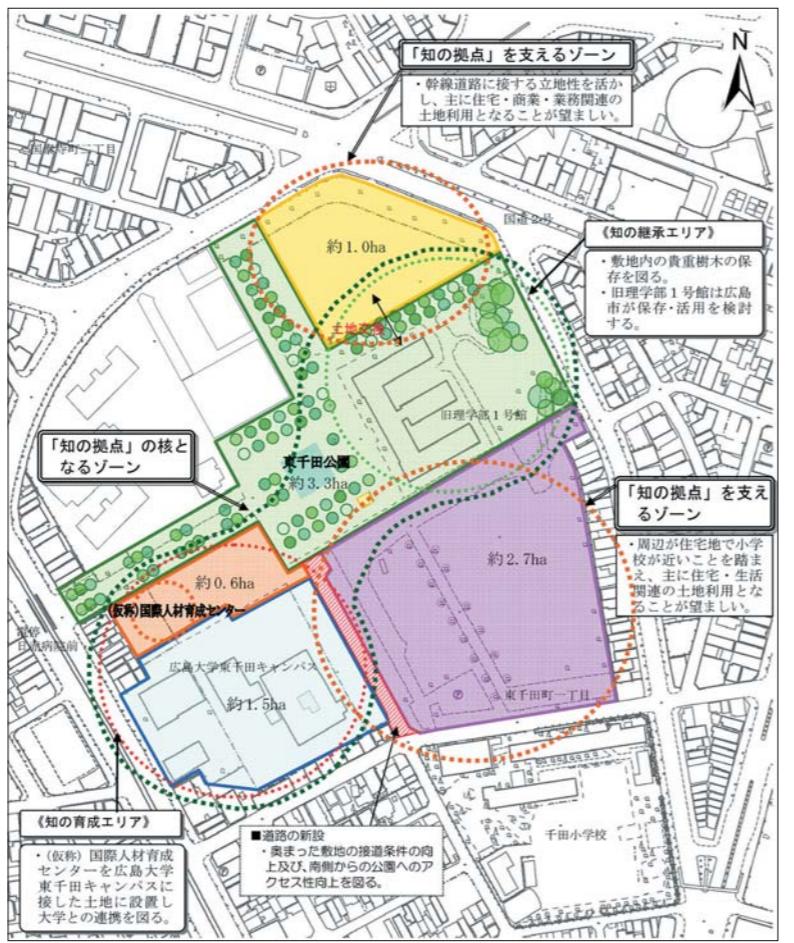
- ・国立大学財務・経営センター所有地、広島大学東千田キャンパス及び東千田公園を含めた区域全体について、土地利用計画のイメージ（別添）を基本に、関係者の協力のもと土地の整形化等に取り組む。

#### 旧理学部1号館

- ・旧理学部1号館の敷地は東千田公園とし、旧理学部1号館の保存・活用については広島市が検討する。

#### スケジュール

- ・関係者の協力のもと、次のとおり事業を進める。
- ・平成22年度(2010年度) 都市計画変更手続き等
- ・平成23年度(2011年度) 土地区画整理事業の事業認可、実施及び民間事業者募集・選定
- ・平成24年度(2012年度) 財務・経営センターと民間事業者との調整、土地の売買契約



## 広島特別支援学校の建替について

### 1 建替予定地

広島市南区出島（メッセコンベンション交流施設用地の一部）



### 2 移転開校予定

平成24年9月

### 3 透視図俯瞰パース



### 4 施設整備計画

区分		面積(m <sup>2</sup> )	内 容
建物	校舎棟	16,800	地上2階建て鉄筋コンクリート造り1棟、地上3階建て鉄筋コンクリート造り1棟、計2棟 全館空調設備整備
	校舎	15,900	普通教室(小中学校32教室、高等部36教室、訪問学級4教室、計72教室)、 特別教室(音楽、美術、調理実習、食品加工、クリーニング作業、清掃作業など34教室)、 管理諸室など。訪問学級・機能訓練室・医療ケア室は床暖房整備
	支援センター	600	職員室、相談室2室、観察室2室、検査室など
	給食場	300	ドライ方式
	屋内運動場	1,400	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り、太陽光発電システム(100kw)、居住域空調設備整備
	屋内プール	1,000	鉄骨鉄筋コンクリート一部鉄骨造り、温水プール(20m×4コース)、水治訓練機能を兼ねる
屋外	グラウンド、農園など	8,500	グラウンド6,000m <sup>2</sup> (うち芝張1,600m <sup>2</sup> )、農園1,000m <sup>2</sup> など

### 5 児童生徒数・学級数(平成21年5月1日現在)

項目	年	小 学 部						中 学 部			高 等 部			合計						
		訪	1	2	3	4	5	6	計	訪	1	2	3	計						
児童生徒数(人)		3	13	13	7	9	6	13	64	0	31	10	22	63	3	73	55	44	17	302
学級数(学級)		1	3	3	2	3	2	4	18	0	7	3	5	15	1	13	9	7	30	63

### 6 就学区域

中区、東区、南区、西区、安芸区

## 白島新駅の整備について

＜整備目的＞

- 広島市では、高齢社会、環境問題等への対応及び都心の活力・賑わいの向上のため、できるだけ自動車に依存しなくてすむ公共交通体系づくりと『「行きよい」都心づくり』を進めることが課題となっている。
  - こうしたことから、JR山陽本線とアストラムラインを結節する白島新駅を整備することにより、JR山陽本線沿線から都心核への速達性、定時性を向上させるとともに、JR山陽本線沿線とアストラムライン沿線相互の乗り継ぎ利便性を向上させ、市民生活の快適化を図るものである。

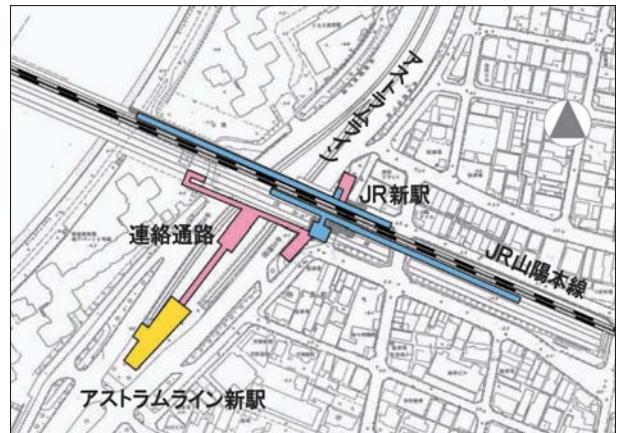
## 整備効果

- ① JR山陽本線沿線から都心核への速達性の向上  
例) 広島駅⇒紙屋町 約6分短縮、西広島駅⇒紙屋町 約9分短縮
  - ② JR山陽本線沿線からアストラムライン沿線への速達性の向上  
例) 西広島駅⇒安東駅 約13分短縮（乗換回数1回減）
  - ③アストラムライン沿線からJR山陽本線沿線への速達性の向上  
例) 安東駅⇒広島駅 約12分短縮



## ＜施設概要＞

- JR山陽本線とアストラムラインの交差部に双方の新駅を設置し、連絡通路で結ぶ。
  - 総事業費 約57億円



#### ＜今後のスケジュール＞

- 平成22年度（2010年度）  
地形測量、地質調査、  
実施設計、デザインコンペ
  - 平成23年度（2011年度）  
工事着工（予定）
  - 平成25年度（2013年度）  
工事完了（予定）
  - 平成26年（2014年）春  
開業（予定）



皆様の声をお待ちしております。

爽志会幹事長 広島市議会議員 永田雅紀事務所

〒730-0822 広島市中区吉島東1丁目9-5-202

TEL・FAX (082) 247-6437

 e-mail:info@nagatamasanori.com

永田雅紀ホームページ

檢索

<http://www.nagatamasanori.com>

